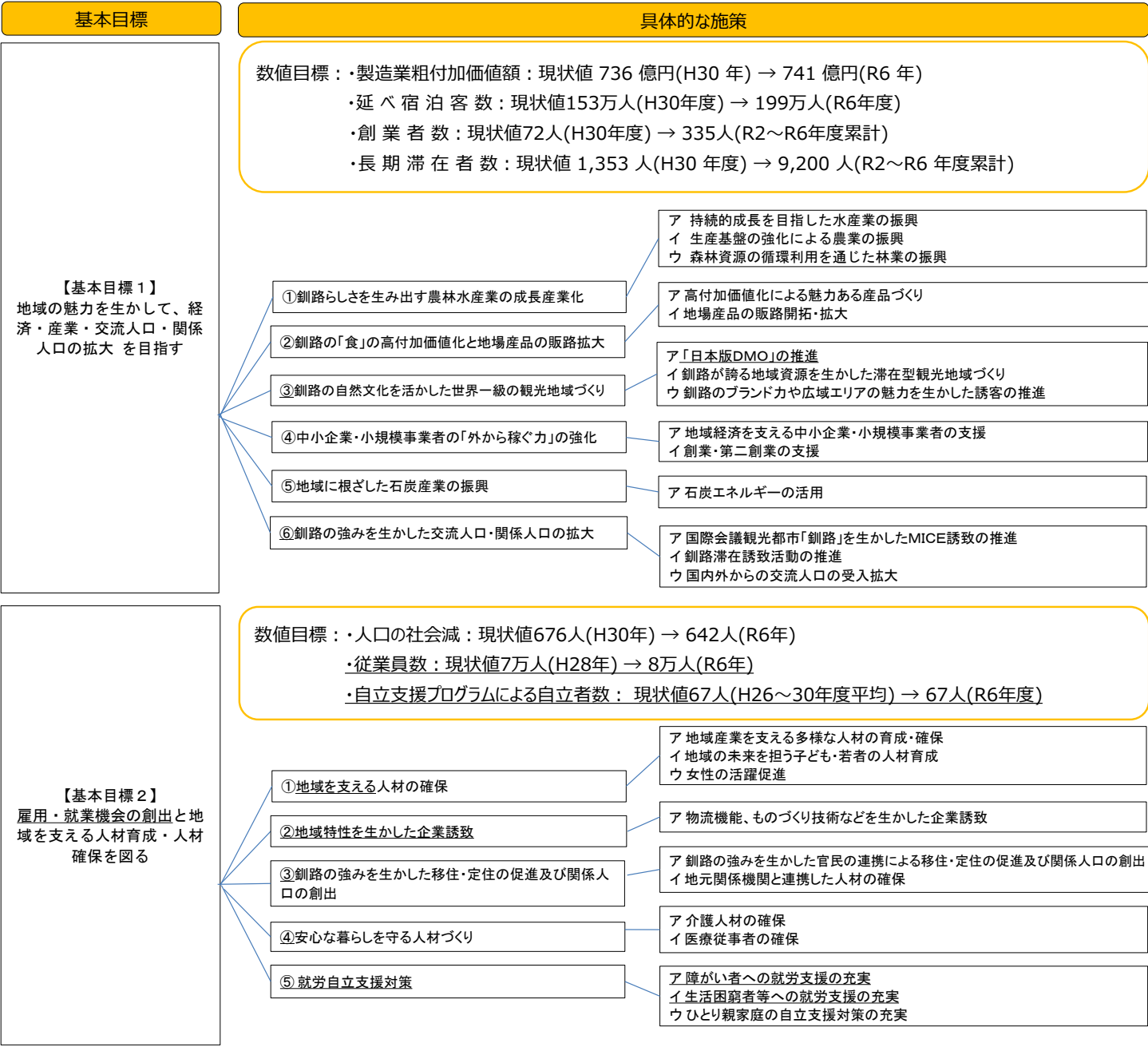


| 第2期 総合戦略(令和2年度～令和6年度の5か年) |
|--|
| 目指す姿：つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路 |
| 「目指すべきまちづくり」の実現に向けた3つの「重点戦略」 ①まちの活力を高める経済活性化 ②地域経済を担う人材育成 ③経済活動を支える都市機能向上 |
| 合計特殊出生率：令和 12(2030)年に 1.8、令和 22(2040)年に 2.07 人 口 移 動 率：令和 22(2040)年に転入 10%増・転出 10%減 20～39 歳の年代の移動率 20%増 |
| 自然増減・社会増減の影響度：自然増減影響度 3 / 社会増減影響度 5 |
| 人口の将来目標：令和 22(2040)年に 13 万 8 千人 / 令和 42(2060)年に 12 万 6 千人 |



| 第3期 総合戦略(令和7年度～令和11年度の5か年) |
|---|
| 目指す姿（地域ビジョン）：つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路 |
| 「目指すべきまちづくり」の実現に向けた3つの「重点戦略」 ①まちの活力を高める経済活性化 ②地域経済を担う人材育成 ③経済活動を支える都市機能向上 |
| 合計特殊出生率：令和32(2050)年に1.8、令和42(2060)年に2.07 人 口 移 動 率：令和32(2050)年に転入10%増・転出10%減 20～39歳の年代の移動率20%増 |
| 自然増減・社会増減の影響度：自然増減影響度 3 / 社会増減影響度 3 |
| 人口の将来目標：令和32(2050)年に10万8千人 / 令和52(2070)年に 8万7千人 |

